

電磁界強度計

JT1393

取扱説明書

はじめに

本製品は電界強度や磁界強度を検出することができ、また環境温度を測定することができます。持ち運べるほどコンパクトなサイズです。電界と磁界の測定、ライトと音によるアラームレベルを設定できます。

使用例:

- a. 磁界、電界、電波の3種類の電磁波を検出することができます。
- b. テレビ、パソコン、電子レンジ、電気目覚まし時計、蛍光灯など、幅広い周波数帯の放射線を検出することができます。

1.特長と用途

1.1 周波数範囲を検出:

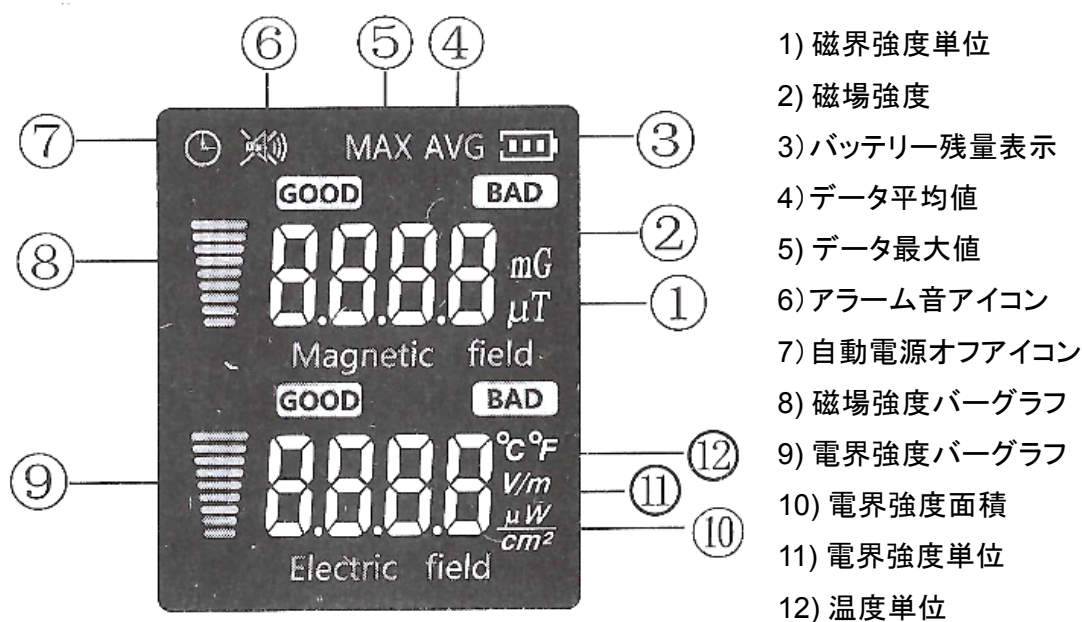
1.1.1 磁界:20Hz~300Hz

1.1.2 電界:20Hz ~ 3500MHz

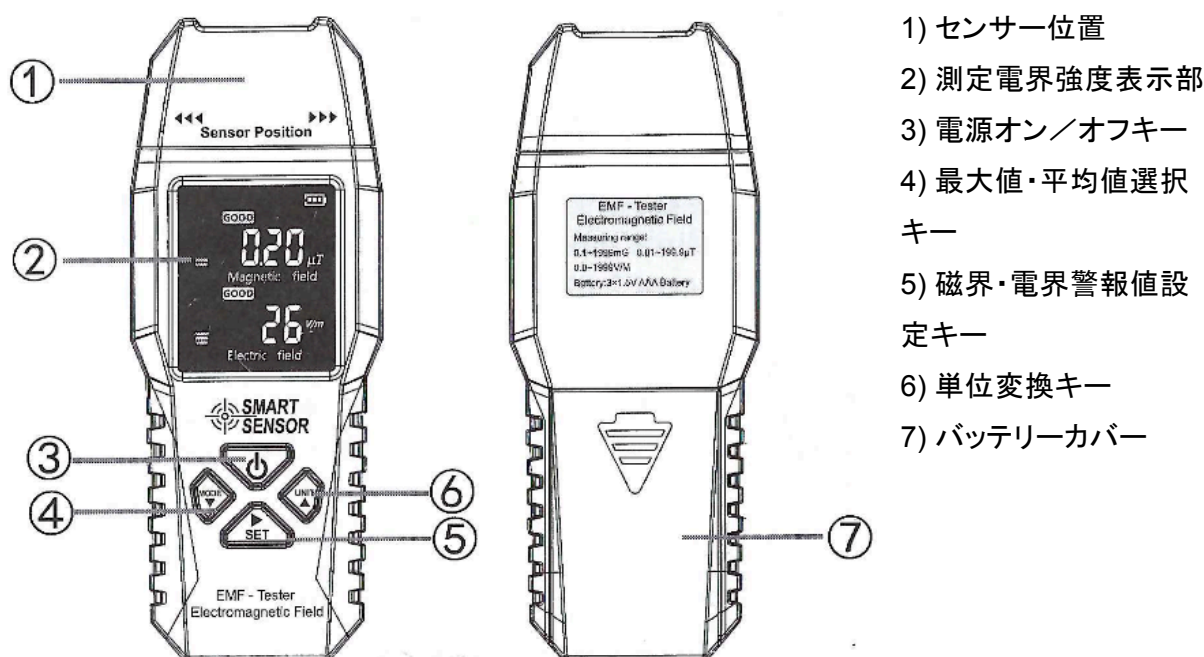
1.2 50Hz/60Hzで動作する家庭電化製品、産業設備、電源ケーブルの電磁界の強度を測定可能

1.3 測定中の家電や機器への干渉はありません。

2.パネル説明



3. 各部位の説明



4. 使用前の準備事項

- 4.1 使用する前に、本体背面の電池カバーを開け、単4形電池3本を正しい極性で電池収納部に取り付けてください。
- 4.2 電池ドアを閉じ、機器の使用を開始します。
- 4.3  アイコンが空になっていたら、すぐに電池を交換して、機器が動作するのに十分な残量があることを確認してください。

5. 操作説明

- 5.1 電源:「」キーを押すと、LCDのすべてのセグメントを完全に表示し、ユニットは通常の測定モードに移行し、電界と磁界と温度の値の環境フィールド強度を表示します。
- 5.2 最大値および平均値:「MODE▼」キーを押すと、順次最大値および平均値を選ぶことができます。
- 5.3 電界・磁界の強度と温度の測定選択:「UNIT▲」キーを押すと、電界／磁界測定と温度測定を順次選択することができます。
- 5.4 磁界の強度単位選択(μT/MG):「UNIT▲」キーを押すことにより、マイクロテスラ、ミリガウスの単位を[μT/MG]で選択することができます。
- 5.5 磁界・電界強度アラーム設定:「SET▶」キーを押すと、電界強度(μT)アラーム設定モードに移行します。

- a) 「MODE▼」キーを押すと値を下げて、長押しすると速く値を下げるができます。
- b) 「UNIT▲」キーを押すと値を上げて、長押しすると速く値を下げることができます。「SET▶」キーを押してセットアップ値を保存し、通常の測定モードに戻ってください。

5.7 電界強度 (V/m) アラーム設定モード:

- a) 「MODE▼」キーを押すと、値を下げて、長押しすると速く値を下げるができます。
- b) 「UNIT▲」のキーを押すと値を上げて、長押しすると速く値を上げることができます。「SET▶」キーを押してセットアップ値を保存し、通常の測定モードに戻ってください。

5.8 自動電源オフと手動電源オフの設定: 通常の測定モードで、「MODE ▼」キーを3秒以上押すと、自動電源オフ設定モードに移行します。「ON」モードを選択した場合、5分後に何も操作しなくても電源が切れます。

5.9 磁界/電界のゼロ点設定:

- a) 電源オフの状態、「」キーと「MODE▼」キーを同時に押し、LCDディスプレイが点灯したら、磁界強度の値をゼロに戻します。
- b) 電源オフの状態、「」キーと「UNIT▲」キーを同時に押し、LCDディスプレイが点灯したら、電界強度の値をゼロに戻します。

5.10 アラーム音のオン／オフ: 「」キーを押して、アラーム音を順次オンまたはオフにしてください。

5.11. 電源オフ: LCDのない表示まで「」キーを押すと、電源はオフになります。

5.12. 測定中にオブジェクトに対して異なる角度でテスターを配置します。これは、最大測定値を得るために行い、オブジェクトに近づいて異なる角度を試してみることで、測定値に影響を与えます。

6. 仕様

磁界強度範囲: 0.01199.9 μ T (0.1～1999mG)

電界強度範囲: 0～1999V/m

磁界強度分解能: 0.01 μ T/0.1mG

電界強度分解能: 1V/m

磁界強度周波数範囲: 20Hz～300Hz

電界強度周波数範囲: 20Hz～3500MHz

温度測定範囲: -10℃～50℃

温度分解能: 0.1℃

電源: 単四電池×3

7. 注意事項

7.1 センサーヘッドは被測定物の前に置いてください。

7.2 ゼロポイントにリセットしたい場合は、電気/磁気信号のない場所を選択してください。

7.3 高温・高湿の環境下で保管しないでください。

7.4 高濃度の塩分や硫黄分の多い環境では保管しないでください。

7.5 長期間使用しない場合は、電池の漏れを防ぐため、電池を取り外してください。

7.6 必要に応じて、本体の外表面を拭く場合は、柔らかく清潔な布を使用してください。溶剤や洗浄液などは絶対に使用しないでください。